

# 実 技 試 験

☆☆☆解答に当たっての注意事項☆☆☆

- ・ 試験問題については、特に指示のない限り、2018年10月1日現在施行の法令等に基づいて解答してください。なお、東日本大震災の被災者等に対する各種特例については考慮しないものとします。
- ・ 次の各問について答えを1つ選び、その番号を解答用紙にマークしてください。

【第1問】下記の（問1）、（問2）について解答しなさい。

問1

ファイナンシャル・プランニング業務を行うに当たっては、関連業法を順守することが重要である。ファイナンシャル・プランナー（以下「FP」という）の行為に関する次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。

1. 税理士資格を有していないFPが、無料相談会において、相談者の持参した資料に基づき、相談者が納付すべき所得税の具体的な税額計算を行った。
2. 弁護士資格を有していないFPが、顧客の依頼に応じ、その顧客の任意後見人となった。
3. 生命保険募集人登録をしていないFPが、顧客に対して、変額個人年金保険の一般的な商品内容を説明した。

問2

下記は、宮野家のキャッシュフロー表（一部抜粋）である。このキャッシュフロー表の（ア）～（ウ）に入る数値とその求め方として、最も不適切なものはどれか。なお、計算に当たっては、キャッシュフロー表中に記載の整数を使用し、計算結果は万円未満を四捨五入すること。

＜宮野家のキャッシュフロー表＞

（単位：万円）

経過年数			基準年	1年	2年	3年
西暦（年）			2018	2019	2020	2021
家族・ 年齢	宮野 新太	本人	29歳	30歳	31歳	32歳
	ゆかり	妻	28歳	29歳	30歳	31歳
	虎太郎	長男	4歳	5歳	6歳	7歳
	愛子	長女	2歳	3歳	4歳	5歳
ライフイベント		変動率		自動車購入		虎太郎 小学校入学
収入	給与収入（夫）	1%	415			
	給与収入（妻）	—	0	0		
	収入合計	—	415	419		428
支出	基本生活費	1%	218		(ア)	
	住宅関連費	—	120	120	120	120
	教育費	—	35	30		
	保険料	—	30	30		
	一時的支出	—		200		
	その他支出	—	10	10		
	支出合計	—	413	610	422	435
年間収支			2	▲191	1	(イ)
金融資産残高		1%	475	(ウ)		289

※年齢および金融資産残高は各年12月31日現在のものとし、2018年を基準年とする。

※給与収入は可処分所得で記載している。

※記載されている数値は正しいものとする。

※問題作成の都合上、一部空欄にしてある。

1. 空欄（ア）：「 $218 \times (1 + 0.01)^2 \div 222$ 」
2. 空欄（イ）：「 $428 - 435 = \blacktriangle 7$ 」
3. 空欄（ウ）：「 $475 - 191 = \underline{284}$ 」

【第2問】下記の（問3）～（問6）について解答しなさい。

問3

下記は、経済用語についてまとめた表である。下表の（ア）～（ウ）に入る用語として、最も不適切なものはどれか。

経済用語	主な内容
（ア）	生産、雇用などの経済活動状況を表すさまざまな指標の動きを統合して、景気の現状把握や将来の動向を予測するために内閣府が公表している指標である。
（イ）	消費者が購入するモノやサービスなどの物価の動きを把握するための統計指標で、総務省から毎月公表されている。
（ウ）	企業間で取引される商品の価格変動に焦点を当てた指標であり、日本銀行が公表している。国際商品市況や外国為替相場の影響を受けやすい傾向がある。

1. 空欄（ア）：「景気動向指数」
2. 空欄（イ）：「消費者態度指数」
3. 空欄（ウ）：「企業物価指数」

問4

下記は、個人向け国債についてまとめた表である。下表の（ア）～（ウ）に入る語句として、正しいものはどれか。

償還期限	10年	5年	3年
金利	変動金利	固定金利	固定金利
発行月（発行頻度）	毎月（年12回）		
購入単位	（ア）単位		
利払い	（イ）ごと		
金利設定方法	基準金利×0.66	基準金利－0.05%	基準金利－0.03%
金利の下限	0.05%		
中途換金	原則として、発行から（ウ）経過しなければ換金できない。		

1. 空欄（ア）：「1万円」
2. 空欄（イ）：「1年」
3. 空欄（ウ）：「2年」

## 問5

下記は、NISA（少額投資非課税制度）およびつみたてNISA（非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度）についてまとめた表である。下表の（ア）～（ウ）に入る語句として、最も不適切なものはどれか。

	NISA	つみたてNISA
対象となる金融商品	上場株式、株式投資信託、J-REIT（上場不動産投資信託）等	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託等
口座開設者	口座を開設する年の1月1日時点で20歳以上の居住者等 なお、NISAとつみたてNISAは（ア）利用可能	
非課税投資枠	新規投資額で年間（イ）まで	新規投資額で年間40万円まで
非課税期間	最長5年間 （期間終了後のロールオーバー可能）	最長（ウ）
投資可能期間	2014年～2023年	2018年～2037年

1. 空欄（ア）：「どちらか一方を選択して」
2. 空欄（イ）：「120万円」
3. 空欄（ウ）：「10年間」

問6

下記<資料>に基づくR X株式会社の投資指標に関する次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。  
 なお、購入時の手数料および税金は考慮しないこととする。

<資料>

[株式市場に関するデータ]

## 株式市場の投資指標

(P E Rと配当利回りの太字は予想、カッコ内は)  
 (前期基準、P B Rは四半期末基準、連結ベース)

	P E R		P B R		配当利回り (%)	
	(倍)	(倍)	単純平均	加重平均		
日経平均採用銘柄	<b>13.64</b> (13.07)	<b>1.26</b>	1.88	(1.74)		
J P X 日経400採用銘柄	<b>14.84</b> (14.30)	<b>1.49</b>	1.62	(1.54)		
東証1部全銘柄	<b>15.17</b> (14.91)	<b>1.34</b>	1.68	(1.64)	<b>2.05</b>	(1.96)
東証2部全銘柄	<b>6.35</b> ( 7.84)	<b>1.13</b>	1.61	(1.68)	<b>1.09</b>	(1.11)
ジャスダック全銘柄	<b>13.78</b> (22.83)	<b>1.44</b>	1.50	(1.51)		
株式益回り (東証1部全銘柄)					予想	6.58%
					前期基準	6.70%

(出所：日本経済新聞 2018年9月20日朝刊 20面)

[R X株式会社に関するデータ]

株価	200円
1株当たり純利益 (今期予想)	22円
1株当たり純資産	360円
1株当たり年間配当金 (今期予想)	7.5円

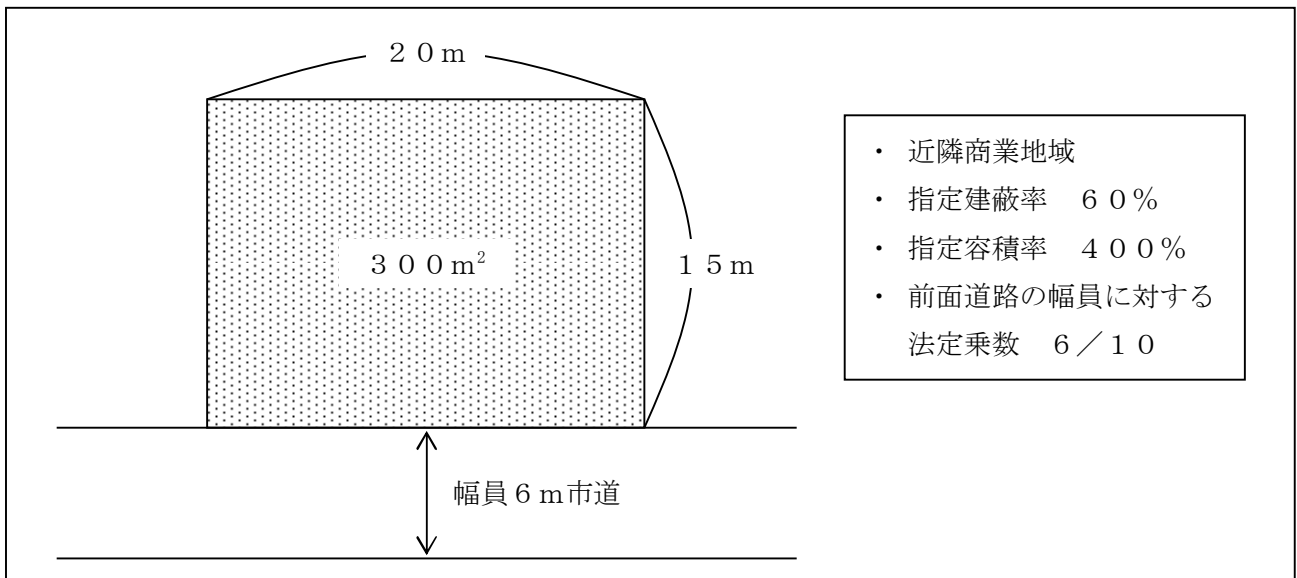
1. 株価収益率 (P E R) で比較した場合、R X株式会社の株価は日経平均採用銘柄の平均 (予想ベース) より割安である。
2. 株価純資産倍率 (P B R) で比較した場合、R X株式会社の株価は東京証券取引所市場第1部 (東証1部) 全銘柄の平均より割高である。
3. 配当利回りで比較した場合、R X株式会社の配当利回りは東京証券取引所市場第1部 (東証1部) 全銘柄の単純平均 (予想ベース) より高い。

【第3問】下記の（問7）、（問8）について解答しなさい。

問7

建築基準法に従い、下記<資料>の土地に建築物を建築する場合の延べ面積（床面積の合計）の最高限度として、正しいものはどれか。なお、記載のない条件については一切考慮しないこととする。

<資料>



1.  $300\text{m}^2 \times 60\% = 180\text{m}^2$
2.  $300\text{m}^2 \times 6\text{m} \times 6/10 = 1,080\text{m}^2$
3.  $300\text{m}^2 \times 400\% = 1,200\text{m}^2$

問8

建築基準法の用途制限に従い、下表の空欄（ア）、（イ）にあてはまる建築可能な建築物の組み合わせとして、正しいものはどれか。なお、記載のない条件については一切考慮しないこととする。

用途地域	建築物の種類
第一種低層住居専用地域	（ア）、神社
工業地域	（イ）、自動車整備工場


1. （ア）中学校 （イ）診療所
2. （ア）中学校 （イ）病院
3. （ア）大学 （イ）病院

【第4問】下記の（問9）、（問10）について解答しなさい。

問9

大津道夫さんが加入しているガン保険（下記＜資料＞参照）の保障内容に関する次の記述の空欄（ア）にあてはまる金額として、正しいものはどれか。なお、保険契約は有効に継続しているものとし、道夫さんはこれまでに＜資料＞の保険から保険金および給付金を一度も受け取っていないものとする。

＜資料＞

保険証券記号番号 (〇〇〇) △△△△△		保険種類 ガン保険 (愛称 *****)	
保険契約者	大津 道夫 様	保険契約者印	◇契約日 (保険期間の始期) 2003年12月1日  ◇主契約の保険期間 終身  ◇主契約の保険料払込期間 終身払込
被保険者	大津 道夫 様 契約年齢 30歳 男性		
受取人	(給付金) 被保険者 様 (死亡給付金) 大津 明子 様 (妻)		
◆ご契約内容		◆お払い込みいただく合計保険料	
主契約	ガン診断給付金 初めてガンと診断されたとき 50万円	毎回 ×, ×××円  [保険料払込方法] 月払い	
[本人型]	ガン入院給付金 1日目から 日額10,000円		
	ガン通院給付金 日額5,000円		
	手術給付金 1回につき 手術の種類に応じてガン入院給付金日額の10倍・20倍・40倍		
	死亡給付金 ガン入院給付金日額の100倍 (ガン以外の死亡の場合は、ガン入院給付金日額の10倍)		

大津道夫さんが、2019年中に初めてガン（胃ガン・悪性新生物）と診断され、その後45日間入院し、給付倍率20倍の手術（1回）を受けた場合、支払われる給付金は、合計（ア）である。

1. 115万円
2. 95万円
3. 50万円



## 問 10

香川さんが自身を被保険者として契約している個人賠償責任保険に関する次の記述のうち、香川さんが法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金の支払い対象とならないものはどれか。

1. 香川さんが休日にデパートで買い物中に、陳列されている商品を誤って落とし、壊してしまった。
2. 香川さんが飼い犬の散歩中に、飼い犬が突然他人に噛みついて、ケガをさせてしまった。
3. 香川さんが会社の業務で、得意先へ自転車で訪問する途中に誤って歩行者と接触し、ケガをさせてしまった。

【第5問】下記の（問11）、（問12）について解答しなさい。

問11

個人事業主として物品販売業を営む天野さんの2018年分の各種所得の金額が下記〈資料〉のとおりである場合、天野さんの総合課税の対象とされる2018年分の総所得金額として、正しいものはどれか。なお、〈資料〉に記載のない条件については一切考慮しないこととする。

〈資料〉

[天野さんの2018年分の所得の金額]

事業所得の金額 350万円

給与所得の金額 60万円（退職した勤務先から受給したもので、給与所得控除後の金額である）

譲渡所得の金額 100万円（上場株式の譲渡によるもの）

1. 160万円
2. 410万円
3. 510万円

## 問 12

飯田さんは2011年に取得した土地（居住用ではない）を譲渡した。譲渡に係る状況が下記＜資料＞のとおりである場合、譲渡所得に係る所得税額として、正しいものはどれか。なお、＜資料＞に記載のない条件については一切考慮しないこととする。

＜資料＞

- ・ 取得日：2011年 1月16日
- ・ 譲渡日：2018年12月16日
- ・ 譲渡価額：5,000万円
- ・ 取得費：2,000万円
- ・ 譲渡費用：700万円

※所得控除は考慮しないものとする。

[土地建物等の譲渡所得に係る税率]

所得の区分	所得税
課税長期譲渡所得	15%
課税短期譲渡所得	30%

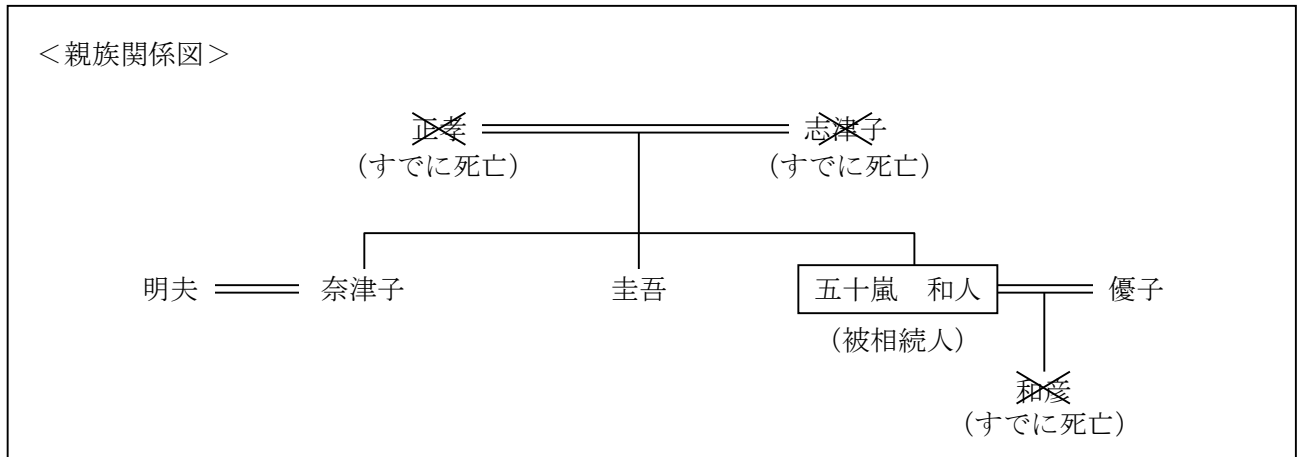
※復興特別所得税は考慮しないものとする。

1. 345万円
2. 450万円
3. 690万円

【第6問】下記の（問13）、（問14）について解答しなさい。

問13

2019年5月2日に相続が開始された五十嵐和人さん（被相続人）の＜親族関係図＞が下記のとおりである場合、民法上の相続人および法定相続分の組み合わせとして、正しいものはどれか。なお、記載のない条件については一切考慮しないこととする。



1. 優子 1/2    奈津子 1/4    圭吾 1/4
2. 優子 3/4    奈津子 1/8    圭吾 1/8
3. 優子 3/4    奈津子 1/12    圭吾 1/12    明夫 1/12

#### 問 1 4

F Pで税理士でもある桑原さんは、羽田健一さんと妻の恭子さんから贈与税の配偶者控除に関する相談を受けた。羽田さん夫婦からの相談内容に関する記録は下記<資料>のとおりである。この相談に対する桑原さんの回答の空欄（ア）、（イ）にあてはまる数値の組み合わせとして、正しいものはどれか。

<資料>

[相談記録]

相談日：2019年5月3日

相談者：羽田健一 様（55歳） 羽田恭子 様（50歳）

相談内容：贈与税の配偶者控除を活用して、健一様所有の居住用不動産を恭子様へ贈与したいと考えている。贈与税の配偶者控除の適用要件や控除額について知りたい。

[桑原さんの回答]

「贈与税の配偶者控除の適用を受けるためには、贈与があった日において、配偶者との婚姻期間が（ア）年以上であること等の所定の要件を満たす必要があります。また、贈与税の配偶者控除の額は、最高（イ）万円です。」

1. (ア) 10 (イ) 2,000
2. (ア) 20 (イ) 2,000
3. (ア) 20 (イ) 2,500

【第7問】下記の（問15）～（問20）について解答しなさい。

<設例>

山岸康太さんは株式会社KNに勤務する会社員である。康太さんは定年を2年後に控え、今後の生活設計について考えようと思い、FPで税理士でもある露木さんに相談をした。なお、下記のデータはいずれも2019年4月1日現在のものである。

[家族構成（同居家族）]

氏名	続柄	生年月日	年齢	職業
山岸 康太	本人	1960年9月10日	58歳	会社員
由香里	妻	1961年2月7日	58歳	専業主婦
静子	長女	1992年3月25日	27歳	会社員

[保有財産（時価）]

（単位：万円）

金融資産	
普通預金	500
定期預金	1,700
財形年金貯蓄	350
外貨預金	150
上場株式	340
生命保険（解約返戻金相当額）	370
不動産（自宅マンション）	2,800

[負債残高]

住宅ローン（自宅マンション）：280万円（債務者は康太さん、団体信用生命保険付き）

[その他]

上記以外については、各設問において特に指定のない限り一切考慮しないこととする。

問15

F Pの露木さんは、山岸家の2019年4月1日現在のバランスシートを作成した。下表の空欄(ア)にあてはまる金額として、正しいものはどれか。なお、<設例>に記載のあるデータに基づいて解答することとする。

<山岸家のバランスシート>

(単位：万円)

[資産]		[負債]	
金融資産		住宅ローン	×××
普通預金	×××		
定期預金	×××		
財形年金貯蓄	×××	負債合計	×××
外貨預金	×××		
上場株式	×××		
生命保険(解約返戻金相当額)	×××	[純資産]	(ア)
不動産(自宅マンション)	×××		
資産合計	×××	負債・純資産合計	×××

1. 5,440(万円)
2. 5,560(万円)
3. 5,930(万円)

問16

康太さんには、定年退職時に勤務先から退職一時金2,400万円が支給される見込みである。この場合における所得税に係る退職所得の金額として、正しいものはどれか。なお、康太さんの勤続年数は38年とし、退職は障害者になったことに基因するものではない。また、康太さんは役員であったことはなく、前年以前に受け取った退職金はないものとする。

<参考：退職所得控除額の求め方>

勤続年数	退職所得控除額
20年以下	40万円×勤続年数(80万円に満たない場合には、80万円)
20年超	800万円+70万円×(勤続年数-20年)

1.  $(2,400万円 - 2,060万円) \times 1/2 = 170万円$
2.  $2,400万円 - 2,060万円 - 50万円 = 290万円$
3.  $2,400万円 - 2,060万円 = 340万円$

### 問 17

康太さんは、60歳で定年を迎えた後、退職一時金の一部を老後の生活資金に充てることを考えている。仮に退職一時金のうち1,900万円を年利2.0%で複利運用しながら20年間で均等に取り崩すこととした場合、年間で取り崩すことができる最大金額として、正しいものはどれか。なお、下記<資料>の3つの係数の中から最も適切な係数を選択して計算し、円単位で解答すること。また、税金や記載のない事項については一切考慮しないこととする。

<資料：係数早見表（年利2.0%）>

	現価係数	資本回収係数	減債基金係数
20年	0.6730	0.0612	0.0412

※記載されている数値は正しいものとする。

1. 639,350円
2. 782,800円
3. 1,162,800円

### 問 18

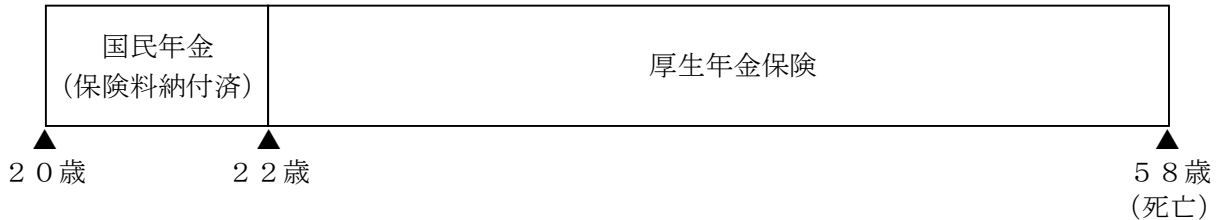
康太さんは、通常65歳から支給される老齢基礎年金を繰り上げて受給できることを知り、FPの露木さんに質問をした。老齢基礎年金の繰上げ受給に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。なお、老齢基礎年金の受給要件は満たしているものとする。

1. 老齢基礎年金を繰上げ受給した場合、65歳になるまでであれば、繰上げ受給を取りやめて通常受給に切り替えることができる。
2. 老齢基礎年金を繰上げ受給した場合の年金額は、65歳になるまでは減額されるが、65歳以降は減額されない通常額が一生涯支給される。
3. 老齢基礎年金を繰上げ受給した場合の年金額は、繰上げ月数1月当たり0.5%の割合で減額される。



問 19

康太さんの公的年金加入歴は下記のとおりである。仮に康太さんが現時点（58歳）で死亡した場合、康太さんの死亡時点において妻の由香里さんに支給される公的年金の遺族給付に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。なお、康太さんは、入社時（22歳）から死亡時まで厚生年金保険に加入しているものとし、遺族給付における生計維持要件は満たされているものとする。



1. 遺族基礎年金と遺族厚生年金が支給される。
2. 遺族厚生年金と寡婦年金が支給される。
3. 遺族厚生年金が支給され、中高齢寡婦加算額が加算される。

問 20

康太さんと由香里さんが加入している生命保険は下表のとおりである。下表の契約A～Cについて、保険金・給付金等が支払われた場合の課税関係に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

	保険種類	保険契約者 (保険料負担者)	被保険者	死亡保険金 受取人	満期保険金 受取人	保険期間
契約A	終身保険	康太	康太	由香里	—	終身
契約B	医療保険	由香里	由香里	—	—	終身
契約C	養老保険	康太	由香里	康太	康太	30年間

1. 契約Aについて、康太さんが受け取った解約返戻金は、所得税の課税対象となる。
2. 契約Bについて、由香里さんが受け取った入院給付金は、所得税の課税対象となる。
3. 契約Cについて、康太さんが受け取った満期保険金は、所得税の課税対象となる。